議員報酬関係資料

北中城村議会

資料１

北中議第 ２１０ 号
令和７年１２月５日

北中城村長　比嘉　孝則　殿

北中城村議会
議長　名幸　利積

「議員報酬等の見直し」についての要請書

北中城村議会は、これまで村民の負託に応えるべく政策を提案し、また執行機関の監視役として、しっかりその役割を担ってきた。

平成 29 年３月には議会活性化調査特別委員会及び令和４年６月に議会基本条例を制定し、議会の説明責任を果たす為に年に１回の議会報告会を開催している。他にも議員個人及び議会全体としても村民が安心して暮らせる北中城村づくりに励んでいるところである。

そこで、県内町村議会のみならず全国的な議論にもなっている議員報酬について、我が北中城村議会においては、平成１８年に議員定数を２０人から１４人に削減し、議員報酬も５％削減、費用弁償も５００円削減するなど、村の行財政改革に基づいて改革してきた。しかし、バブル崩壊とリーマンショックなどの経済不況が起因し、日本社会全体が「失われた３０年」と表現されるように、物価上昇や海外の賃金と比較しても賃金は上がらない状況にあり、企業利益は着実に伸びているものの雇用者側が給与引き上げを抑制するマインドのまま今に至っている。

そこに昨今の物価高騰や円安の進行が、国民生活に過重な負担を強いているのは周知の事実であるが、それは議員報酬についても然りで社会情勢に見合わない報酬体制は是正すべきである。特に地方分権の進展や住民ニーズの多様化と複雑化という時代の変化に対応しうる動きと専門性が議会議員に求められ、その職責もまた年々重くなっている。

議員定数と議員報酬を削減した平成１８年度当時の我が村の一般会計の財政規模と比べると現在は約２倍に大きく成長し、人口も増えている。

以上の理由により「北中城村議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例」を見直し議員報酬を引き上げるよう要請する。なお、以下の参考資料を添付する。

〈参考資料〉

1. 議会議員の定数、報酬推移
2. 行財政改革による定数、報酬推移
3. 行財政改革時以降の人口、予算規模の推移
4. 行財政改革時の沖縄平均物価と現在
5. 特別職職員の給与推移及び各種委員会委員、審議会委員の報酬推移
6. 中部市町村特別職（村長他三役と議員）報酬
7. 原価方式データ

資料２

●北中城村議会議員報酬の推移

適用年月日	報酬額・増減の経緯と理由等	備　考
①昭和４９年４月１日	**４５，０００円**（一般議員）	**定数２０名**
昭和４９年～平成５年まで**毎年１０，０００程度増額**		
②平成５年４月１日	**２２０，０００円**（一般議員） ※増減理由…沖縄県町村特別職給与等基準設定審議委員会の町村特別職の給与等の基準額の答申に基づき、条例を改正。※毎年改正案を提出。	
平成５年４月～平成７年３月まで２２０，０００円		
②平成７年４月１日	**２２３，０００円**（一般議員） ※増減理由…上記②と同じ	
③平成８年４月１日	**２４０，０００円**（一般議員） ※増減理由…上記②と同じ	
平成８年４月～平成１０年６月まで２４０，０００円		
④平成１０年７月１日	**２４３，０００円**（一般議員） ※増減理由…中部地区町村議会議長会からの要請を受け、条例改正。	
平成１０年７月～平成１２年４月まで２４３，０００円		
⑤平成１２年４月１日	**２４７，０００円**（一般議員） ※増減理由…沖縄県町村特別職給与等基準設定審議委員会の町村特別職の給与等の基準額の答申に基づき、条例を改正。	
平成１２年４月～平成１８年３月まで２４７，０００円		
⑥平成１８年４月１日	**２３５，０００円**（一般議員） ※増減理由…北中城村行財政改革による条例改正	**定数１４名**
平成１８年４月～現在に至る		

資料 3

●行財政改革以降の人口、予算規模の推移

北中城村人口推移（各年３月末現在）	予算推移（当初予算）
平成１８年・・・　１６，３８６人	予算：４７億４，２５０万円
平成１９年・・・　１６，４９９人	予算：５７億７，９５６万円
平成２０年・・・　１６，４４４人	予算：４７億８，４０６万円
平成２１年・・・　１６，３８５人	予算：４７億１，５２６万円
平成２２年・・・　１６，３４４人	予算：５１億０，０３２万円
平成２３年・・・　１６，４１３人	予算：５２億３，５６４万円
平成２４年・・・　１６，５１３人	予算：５３億６，１８６万円
平成２５年・・・　１６，６０５人	予算：６７億０，２８４万円
平成２６年・・・　１６，６６９人	予算：６５億９，５００万円
平成２７年・・・　１６，８９０人	予算：８１億３，７０４万円
平成２８年・・・　１６，８２９人	予算：９３億４，８７４万円
平成２９年・・・　１６，８５１人	予算：６８億２，２８５万円
平成３０年・・・　１７，１６２人	予算：７１億５，１００万円
令和　元年・・・　１７，３６０人	予算：７９億６，０００万円
令和　２年・・・　１７，５７７人	予算：８２億１，２００万円
令和　３年・・・　１７，８０６人	予算：８５億９，２００万円
令和　４年・・・　１７，８６５人	予算：８０億６，０００万円
令和　５年・・・　１７，８９９人	予算：８６億０，０００万円
令和　６年・・・　１７，９４４人	予算：８９億２，２００万円
令和　７年・・・　１７，８７１人	予算：９４億８，３００万円
令和　８年・・・　１７，９２７人	予算：９８億２，４００万円
（Ｈ１８比：１，５４１人増）	（Ｈ１８比較：５０億８，１５０万円増）

●市町村長等の給料月額及び議会議員の報酬月額調

資料4

（令和7年4月1日現在　単位：百円）

市町村名	市町村長	副市町村長	議長	副議長	議員	教育長	備考
那覇市	10,850	8,900	6,940	6,260	5,860	7,650	
宜野湾市	9,010	7,420	4,790	4,260	4,000	6,720	
石垣市	9,010	7,230	4,830	4,380	4,090	6,640	
浦添市	9,040	7,490	5,360	4,790	4,520	6,750	
名護市	8,690	7,060	4,840	4,260	4,000	6,480	
糸満市	7,490	6,410	4,690	4,190	3,960	5,850	
沖縄市	9,030	7,460	5,200	4,610	4,330	6,740	
豊見城市	8,940	7,310	4,930	4,390	4,130	6,630	
うるま市	8,930	7,230	4,830	4,330	4,080	6,520	
宮古島市	8,820	7,130	4,690	4,170	3,976	6,510	
南城市	8,800	7,320	4,550	4,030	3,820	6,730	
国頭村	7,200	5,840	2,655	2,200	2,050	5,490	
大宜味村	7,200	5,840	2,630	2,180	2,030	5,480	
東村	7,000	5,670	2,600	2,160	2,010	5,320	
今帰仁村	7,320	5,930	2,860	2,340	2,090	5,460	
本部町	7,560	6,120	3,200	2,730	2,500	5,750	
恩納村	7,520	6,080	3,100	2,700	2,500	5,710	
宜野座村	7,200	5,900	3,010	2,490	2,260	5,500	
金武町	7,630	6,170	3,127	2,780	2,552	5,800	
伊江村	7,315	5,928	2,632	2,184	2,047	5,567	
読谷村	**7,570**	**6,130**	**3,440**	**2,640**	**2,430**	**6,070**	
嘉手納町	**7,650**	**6,230**	**3,180**	**2,650**	**2,460**	**5,930**	中部町村
北谷町	**7,730**	**6,340**	**3,210**	**2,660**	**2,460**	**6,030**	中部町村
北中城村	**6,860**	**5,580**	**3,000**	**2,550**	**2,350**	**5,250**	中部町村
中城村	**7,320**	**5,930**	**3,200**	**2,710**	**2,500**	**5,560**	中部町村
西原町	**7,540**	**6,100**	**3,180**	**2,660**	**2,430**	**5,730**	中部町村
与那原町	7,380	5,970	3,030	2,570	2,420	5,610	
南風原町	7,900	6,450	3,500	2,900	2,630	6,040	
渡嘉敷村	6,710	5,430	2,180	1,800	1,710	5,100	
座間味村	6,730	5,480	2,470	2,060	1,920	5,100	
粟国村	6,370	5,320	2,380	1,970	1,850	4,980	
渡名喜村	5,810	4,720	2,070	1,710	1,620	4,450	
南大東村	7,000	5,770	2,400	1,990	1,850	5,430	
北大東村	6,940	5,630	2,430	2,020	1,880	5,280	
伊平屋村	6,452	5,228	2,261	1,879	1,760	4,905	
伊是名村	6,840	5,570	2,660	2,200	2,050	5,210	
久米島町	7,080	5,790	2,640	2,190	2,030	5,370	
八重瀬町	7,580	6,230	3,270	2,690	2,460	5,910	
多良間村	6,800	5,500	2,410	2,010	1,880	4,160	
竹富町	7,560	6,120	3,100	2,650	2,570	5,750	
与那国町	7,330	5,940	2,570	2,130	1,980	4,500	
市　平　均	8,965	7,360	5,059	4,515	4,251	6,656	
町村平均	7,170	5,831	2,813	2,347	2,176	5,415	
市町村平均	7,651	6,241	3,416	2,929	2,733	5,748	

●議員報酬額試算（原価方式の算定モデル）

資料５

（１）議会・議員の活動日数　①＋②＋③
（２）首長の職務遂行日数　３０５日
× 首長の給料（686,000円） ＝（４）議員報酬額　　円

①本会議・委員会・協議調整の場・派遣
②法定外会議・住民との対話など
③日常の議員活動（1人当たり平均）

※北中城村長の給料額：686,000円

※出典：町村議会議員の議員報酬等のあり方
最終報告・続編（全国町村議会議長会）

議席番号	議　員　氏　名	（１）活動日数（①＋②＋③）	（４）算定報酬額
1	川上　龍太	114日	256,407 円
2	屋良　朝春	103日	231,666 円
3	比嘉　悟	117日	263,154 円
4	比嘉　正志	108日	242,911 円
5	平安山　和美	123日	276,649 円
6	喜屋武　功	141日	317,134 円
7	伊集　守吉	106日	238,413 円
8	大城　律也	116日	260,905 円
9	上間　堅治	106日	238,413 円
10	喜屋武　すま子	110日	247,410 円
11	比嘉　義弘	104日	233,915 円
12	山田　晴憲	114日	256,407 円
13	名幸　利積	121日	272,151 円
平　　均		114日	256,580 円
現在の報酬額（一般議員）			235,000 円
比較額			21,580 円

※活動日数は、アンケート調査による（令和７年１０月実施）